



データ収録用水中曳航器

AQUASHUTTLE



広範囲用途の曳航器です。専用のCTD/蛍光光度測定器アクアパックの他、他社製の測定器も収容可能です。

また、オプションとしてプランクトンサンプラーや光学プランクトンカウンターとの組み合わせも容易になりました。

AQUASHUTTLEは、7~20ノットで水深約5~80m(フェアリングを使用すれば140m到達可能)の間で使用されますが、低速艇ではNv-Shuttle、もっと深く潜航させれば大型曳航体SEASOARがあります。

特徴

広範囲の航速 7~20 ノット

最大荷重 500kgf(推奨ケーブル ロチェスター7-H-314A)

最大到達深度 140m(フェアリング使用時)

多種の水質測定器の搭載可

リアルタイム又は、ロギング操作

本カタログは、1998年9月1日現在のものです。



www.k-engineering.co.jp

日本総代理店

ケー・エンジニアリング株式会社

111-0053 東京都台東区浅草橋 5-14-10

Tel 03-5820-8170 Fax 5820-8172

URL <http://www.k-engineering.co.jp>

E-mail sales@k-engineering.co.jp

データ収録用水中曳航器

仕様

材質	:ファイバーグラス/ステンレス
走行可能深度	:約 5~80m 又は、最大約 140m(フェアリング使用時)
航速	:7~20 ノット
降下・上昇速度	:最大 0.6m/s
寸法(L:H:W)	:1.39×0.50×0.72m(但し、長さは、ブライダルからインペラーまで)
重量(空中)	:66Kg(但し、測定器は除く)
(水中)	:45Kg(但し、測定器は除く)

推奨アーマードケーブル

形式	:Rochester 7-H-314A
直径	:8.2m
引張り強度	:51.6kN
引張り荷重	:20.6kN
最小巻取り径	:43cm
重量(空中)	:268kg/km
(水中)	:220kg/km

推奨フェアリング

形式	:Indal Technologies Flexnose FA-478-350-1
----	---

搭載測定器



アクアバック
(専用 CTD+蛍光光度計)



ファストラッカ
(FRR 蛍光光度計)



アクアトラッカ
(蛍光光度計)



アルファトラッカ
(透視度計)

その他、光学プランクトンカウンター/プランクトンサンプラー、他社製 CTD 等が搭載可能です。
搭載可能測定器の仕様は、各カタログをご覧ください。